

阿南工業高等専門学校		開講年度	平成26年度 (2014年度)		授業科目	都市計画	
科目基礎情報							
科目番号	0025			科目区分	専門 / 選択		
授業形態	授業			単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	建設システム工学科 (平成25年度以前入学生)			対象学年	4		
開設期	後期			週時間数	2		
教科書/教材	都市計画とまちづくりがわかる本/適宜プリント配布						
担当教員	加藤 研二						
到達目標							
1. 世界・日本の都市計画の概要を理解できる。 2. 都市施設と交通の概要を理解できる。 3. 都市機能と住宅の関係について理解できる。 4. 都市に建設される様々な建築物の計画上的特徴を説明できる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
到達目標1	世界・日本の都市計画の概要を理解し、説明できる。			世界・日本の都市計画の概要を理解できる。		世界・日本の都市計画の概要を修得できない。	
到達目標2	都市施設と交通の概要を理解し、説明できる。			都市施設と交通の概要を理解できる。		都市施設と交通の概要を修得できない。	
到達目標3	都市機能と住宅の関係について理解し、説明できる。			都市機能と住宅の関係について理解できる。		都市機能と住宅の関係について理解できない。	
到達目標4	都市に建設される様々な建築物の計画上的特徴を詳細に説明できる。			都市に建設される様々な建築物の計画上的特徴を説明できる。		都市に建設される様々な建築物の計画上的特徴を説明できない。	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	都市計画の基礎的な知識を修得するとともに各種建築物の特徴を理解する。さらに、公的建築物が都市の中で有効に機能することが考慮でき、都市計画立案における基礎素養を身につけることを目的とする。						
授業の進め方・方法							
注意点	卒業時の2級建築士受験資格を受けるために必要な単位である。5年次に開講される地域計画と関連するので、授業だけでなく自学自習において講義内容をよく理解しておくこと。						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	世界の都市計画		世界の都市の歴史について理解できる。		
		2週	世界の都市計画		現代の地域・都市計画について理解できる。		
		3週	日本の都市計画		日本の都市計画について理解できる。		
		4週	日本の都市計画		都市計画法について理解できる。		
		5週	都市施設と交通		都市施設・公園緑地について理解できる。		
		6週	都市施設と交通		都市施設と公共交通について理解できる。		
		7週	都市施設と交通		都市交通計画について理解できる。		
		8週	中間試験				
	4thQ	9週	都市環境		都市景観計画について理解できる。		
		10週	社会教育施設の計画		地域施設の概要について説明できる。		
		11週	社会教育施設の計画		図書館・美術館の計画上的特徴について説明できる。		
		12週	医療・福祉施設の計画		医療施設の計画上的特徴について説明できる。		
		13週	医療・福祉施設の計画		高齢者施設の計画上的特徴について説明できる。		
		14週	商業施設の計画		劇場の計画上的特徴について説明できる。		
		15週	商業施設の計画		事務所ビル・店舗の計画上的特徴について説明できる。		
		16週	期末試験				
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	0	0	0	30	0	100
基礎的能力	10	0	0	0	10	0	20
専門的能力	60	0	0	0	20	0	80
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0